

## 第24期・第4回日本学術会議農学委員会植物保護科学分科会議事要旨

日時：令和元年11月30日（土）10：00～12：00

場所：東京大学農学部フードサイエンス棟1階会議室1

（東京都文京区弥生1-1-1）

### 出席者

植物保護科学分科会：松本・上田・小野・佐藤・水口・西澤

### 議題

- (1) 前回議事録等の確認について 【資料1】  
平成30年12月1日に開催された、日本学術会議農学委員会 第24期・第3回植物保護分科会の議事要旨が確認され、誤字訂正の上、承認された。
- (2) 学術会議公開シンポジウムの開催について 【資料2】  
今年度のシンポジウム「持続可能な百寿社会に貢献する植物保護科学」（11月30日午後開催）の概要が松本委員長より紹介された。
- (3) マスタープラン2020への応募結果および今後の対応について 【資料3】  
松本委員長より、マスタープラン2020への応募状況が報告された。すなわち、植物保護科学連合から選出された委員による検討を経て、「百寿社会を支える植物とアグリイノベーションの創出」が策定され、現在、審査中である旨が紹介された。
- (4) 分科会からの意思の表出について 【資料4】  
2020年を目処に「報告」としてまとめることが検討されたが、時間的に困難であると判断し、24期の意志の表出は行わないことが松本委員長より報告された。
- (5) その他
  - ア．次期学術会議会員・連携会員の推薦について 【資料5】  
所属学会、男女共同参画、年齢等を考慮するという推薦目安が確認された。
  - イ．日本学術会議・日本環境ホルモン学会 合同公開シンポジウムについて 【資料6】  
佐藤委員より、「食の安全と環境ホルモン」シンポジウムについて情報提供があり、他分科会との情報共有の重要性が議論された。

以上